Panasonic

ガスヒートポンプエアコン

納入仕様書

Ｓ１形　大空間ＧＨＰ

室外ユニット（３０馬力相当）

製 品 名

御提出先

御納入先

平成　　年　　月　　日　提出

受領印	／	／	／

パナソニック産機システムズ株式会社

仕様(ビル用マルチ室外ユニット)

■仕様値

＊品番の(S)は単相機種

品番						U－GWE８５０S１(S)D
外形寸法	高さ		mm	2,228		
	幅		mm	2,026		
	奥行		mm	1,000(+80)		
質量			kg	815		
性能	定格冷房能力		kW	85.0		
	中間冷房能力		kW	38.4		
	定格暖房能力		kW	95.0		
	中間暖房能力		kW	43.0		
	定格暖房低温能力		kW	83.0		
電源				三相200V	単相200V	
電気特性	運転電流	冷房	A	5.3/5.3	9.2/9.1	
		暖房	A	4.5/4.5	8.0/7.9	
	消費電力	冷房	kW	1.70/1.70	1.70/1.70	
		暖房	kW	1.45/1.45	1.45/1.45	
	力率	冷房	%	93/93	92/94	
		暖房	%	92/92	91/93	
始動電流			A	30/30		
燃料消費量	定格冷房		kW	67.9		
	中間冷房		kW	15.7		
	定格暖房		kW	68.1		
	中間暖房		kW	22.0		
圧縮機	指定冷凍機油			HP-9		
	冷凍機油封入量		L	7.5		
	ｸﾗﾝｸｹｰｽﾋｰﾀｰ		W	30		

エンジン	排気量		L	2.488
	定格出力		kW	18.8
	潤滑油	種類		パナソニック純正
		封入量	L	46
スターターモーター				DC12V×2.0kW
スターター方式				AC/DC変換式DCｽﾀｰﾀｰ
エンジン冷却水	種別×封入量		L	ﾊﾟﾅｿﾆｯｸ純正×26
	濃度・凍結温度			50V/V%・-35℃
冷却水ポンプ定格出力			kW	0.16
冷媒×封入量			kg	HFC[R410A]×10.0
空気吸込口				正面・背面
空気吹出口				上面
配管関係	冷媒ガス管		mm	φ31.75(ろう付)
	冷媒液管		mm	φ19.05(ろう付)
	燃料ガス配管口			R3/4(ｵﾈｼﾞ)
	排気ドレン口		mm	φ20 (外径φ25ﾎｰｽ付属) (付属ﾎｰｽ長350mm)
運転音			dB(A)	63
送風装置	送風機形式			ﾌﾟﾛﾍﾟﾗﾌｧﾝ×2
	定格風量		m³/min	440
	定格出力		kW	0.70×2
ドレン配管口				φ25.4
ドレン用ヒーター			W	40
塗装色 (マンセル記号)				ｼﾙｷｰｼｪｰﾄﾞ(1Y8.5/0.5)
臭気低減仕様	触媒の種類(貴金属)			酸化触媒(Pt)

≪注記≫

1.冷房能力および暖房能力は、JIS B 8627に準じて運転した場合の値です。

運転条件	冷房時	暖房時	暖房時（低温）
室内側吸込空気温度	27℃DB･19℃DB	20℃DB	20℃DB・15℃WB以下
室外側吸込空気温度	35℃DB	7℃DB・6℃WB	2℃DB・1℃WB

・暖房使用可能範囲は、室外側吸込空気温度－20℃DB・－21℃WB以上です。

2.燃料消費量は、総（高位）発熱量基準です。

3.室外ユニットの運転音は、正面1m・高さ1.5mにおける値です。（無響室換算） 実際に据え付けた場合は、周囲の騒音や反響などにより、数値は大きくなるのが普通です。

4.表中では、５０／６０Ｈｚでの値を表します。その他は５０Ｈｚ・６０Ｈｚ共通です。

5.仕様は予告なしに改良などにより変更することがあります。

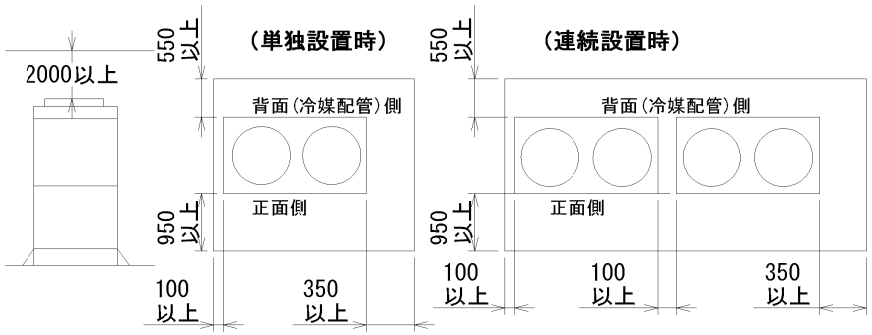
6.降雪地域では、ユニット保護のため、雪よけの屋根（防雪フード等）を取り付けてください。また、降雪センサー（現地調達）を取付け可能です。詳細はサービスマニュアル、または、設備設計ガイドを参照してください。

■仕様

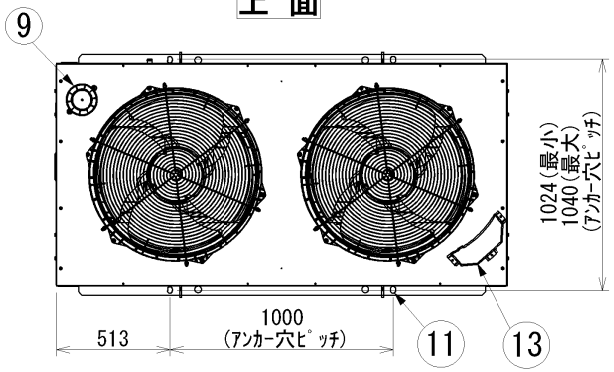
項　　目	別売品（標準）		
（停　　止）	ＣＺ−１０ＲＴ３	ＣＺ−１０ＲＴ３Ａ	ＣＺ−１０ＲＴ３Ｗ
運転/停止	押しボタン		
運転切換	押しボタン		
温度設定	押しボタン		
風速切換	押しボタン		
オートフラップ	押しボタン		
タイマー設定	押しボタン		
フィルターリセット	押しボタン		
点検	押しボタン		
省エネ	押しボタン	―	押しボタン
（表　　示）	ＣＺ−１０ＲＴ３	ＣＺ−１０ＲＴ３Ａ	ＣＺ−１０ＲＴ３Ｗ
運転	ランプ・文字 運転ランプ 「試運転」 「暖房準備」 「運転準備」 「集中管理中」 「運転切換管理中」		
運転モード	文字 「冷暖自動」 「暖房」 「冷房」 「ドライ」 「送風」		
省エネ	「省エネ」	―	省エネマーク
設定温度	数字		
風速	文字 「風速　自動」 「風速　　急 」 「風速　　強 」 「風速　　弱 」		
オートフラップ	マーク		
タイマー	文字・マーク・数字		
フィルター昇降	フィルター昇降		
換気	換気		
（警　　報）	ＣＺ−１０ＲＴ３	ＣＺ−１０ＲＴ３Ａ	ＣＺ−１０ＲＴ３Ｗ
通信・各種設定	「Ｅ０１～Ｅ３１」		
未設定・各種設定	「Ｌ０１～Ｌ３１」		
室内送風機	「Ｐ０１」		
天井パネル未接続	「Ｐ０９」		
室内フロートスイッチ	「Ｐ１０」		
保護装置	「Ｐ０１～Ｐ３１」		
エンジン保護	「Ａ０１～Ａ３１」		
センサー	「Ｆ０１～Ｆ３１」		

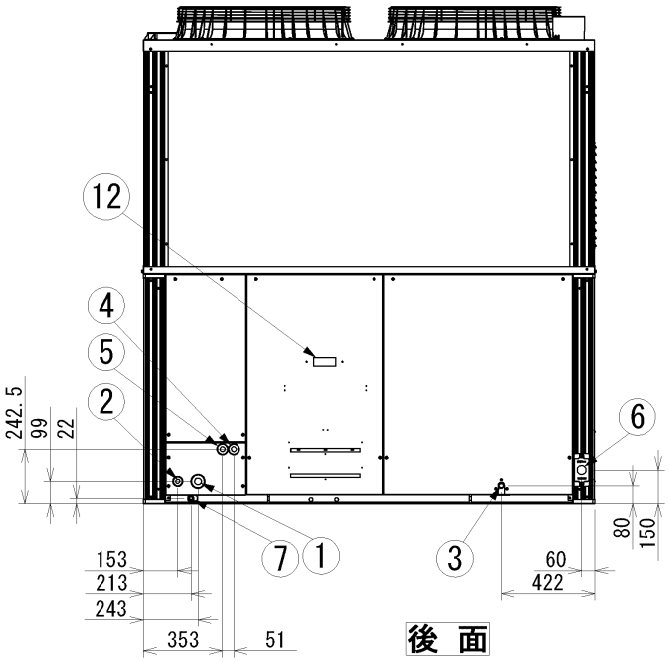
		寸法単位 (mm)
①	冷媒配管(ｶﾞｽ管)	φ31.75
②	冷媒配管(液管)	φ19.05
③	排気ｶﾞｽﾄﾞﾚﾝ口	外径：φ25 ﾎｰｽ接続
④	電源引込口	φ28
⑤	ﾕﾆｯﾄ間配線引込口	φ28
⑥	燃料ｶﾞｽ口	R3/4
⑦	凝縮ﾄﾞﾚﾝ口	φ20
⑧	雨水・凝縮水出口	
⑨	排気出口	
⑩	吊穴4-φ20×30長穴	
⑪	ｱﾝｶｰ用穴4-φ22×30長穴	
⑫	7セグメント表示	
⑬	冷却水注入口フタ	
⑭	吸気口	

設置上のサービススペース 単位(mm)

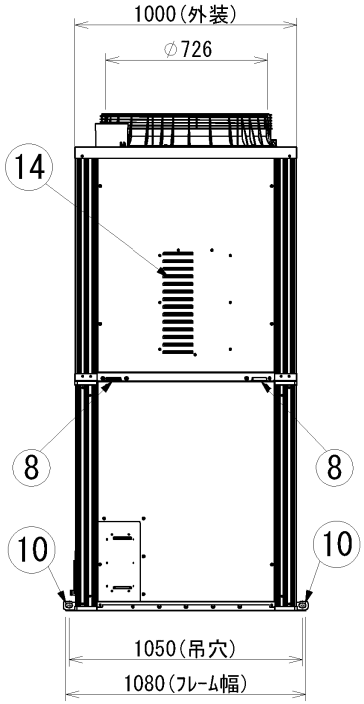


上面

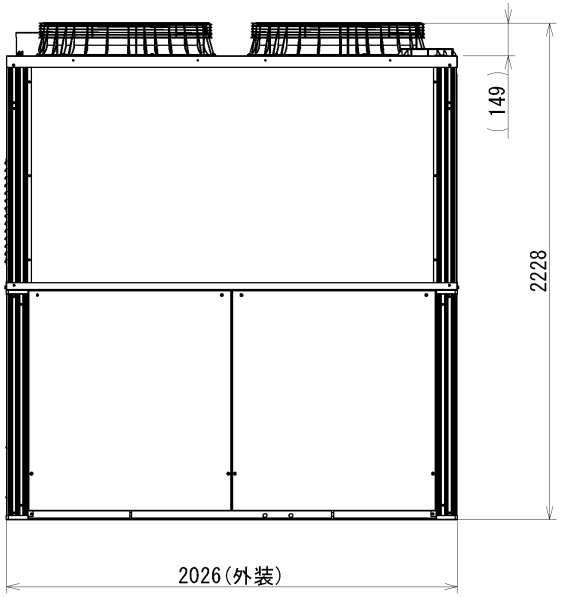




後面



左側面

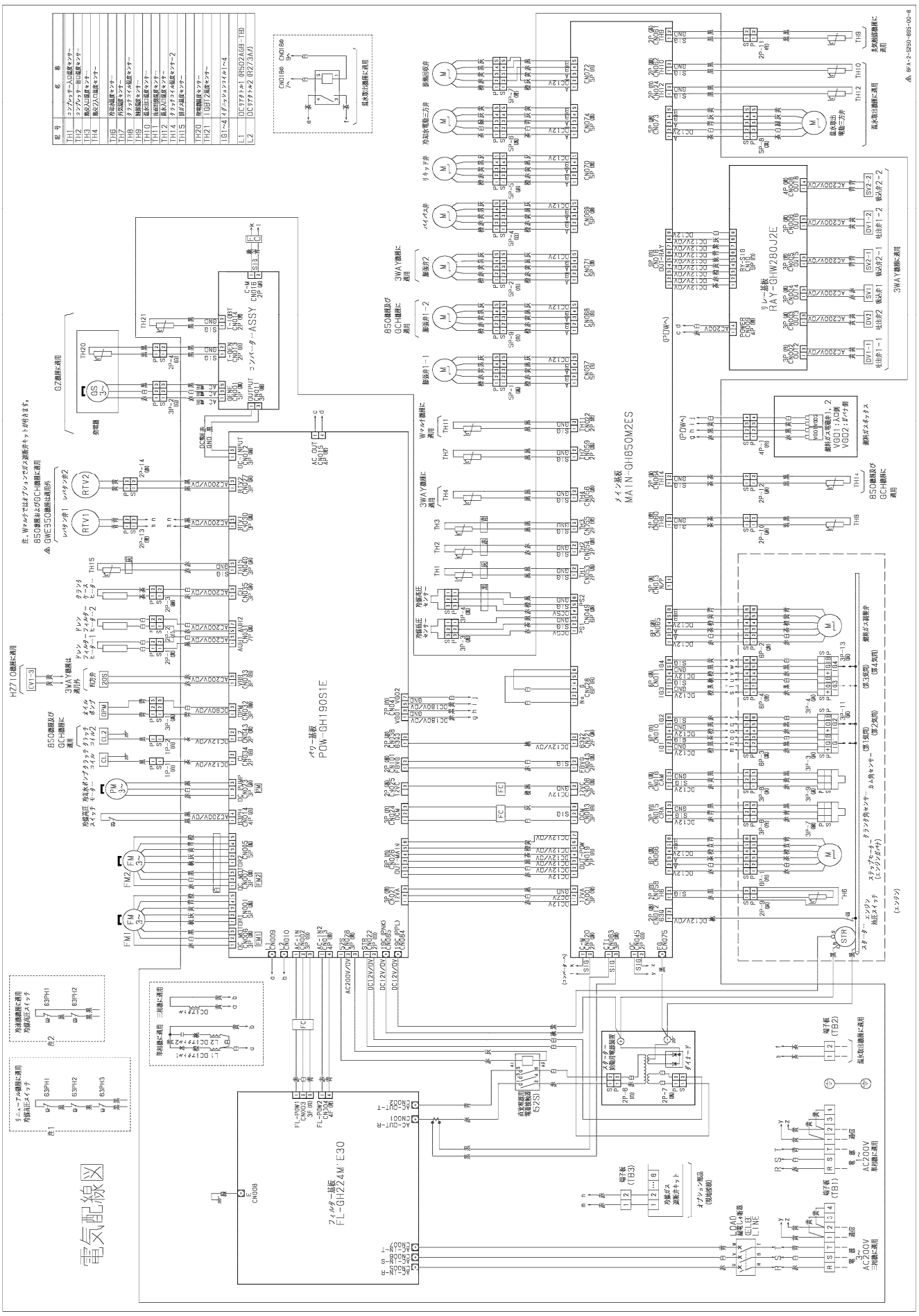


正面

品名	U-GWE850S1	外形寸法図	尺度	Free

外形寸法図

電気配線図


電気配線図
メイン基板
MAIN-GH850M2ES
パワー基板
POW-GH190S1E
フィルター基板
FL-GH224W-E30
リレー基板
RAY-GHW280J2E
名称
記号
AC200V
AC220V
3N AC200V
3N AC220V
単相100V
単相200V
3WAY弁
ポンプ
ファン
ヒーター
センサー
ステッピングモーター
ガスバルブ
ガスオーブン
燃焼ガス検知器
温水取出機器に適用
850機種及びGCH機種に適用
3WAY機種に適用
W-マルチ機種に適用
GZ機種に適用
リバーサル機種に適用
冷媒漏洩機種に適用
三相機種に適用
単相機種に適用
オプション製品
(現地設置)
(ユニット)
(ユニット外)
(第1系統)
(第2系統)
(第3系統)
(第4系統)
(ユニット内)
(ユニット外)
(ユニット)
(ユニット外

付属品

●手元電源スイッチラベル

●冷媒配管長と冷媒充填量記入ラベル

●記入ラベル保護用シール

●警戒票

●お客様ご相談窓口

●フロンの見える化 記入・貼付方

●据付工事説明書（据付編）

●据付工事説明書（電気工事編）

●据付工事説明書（試運転編）

●取扱説明書

●保証書

●排気ドレンホース

●P/N短絡コネクター

●リモコン裏注意ラベル

納入範囲

１．本体

（１）室外ユニット
Ｕ－ＧＷＥ８５０Ｓ１　台

（２）室内ユニット
Ｓ－ＧＥ１４０ＵＳ１Ｎ　台
Ｓ－ＧＥ１４０ＴＳ１　台

（３）リモコン
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台

（４）パネル
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台

２．オプション

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台
＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　台

３．納入範囲表

○納入範囲　　×納入範囲外

項　目	納入	備　考	項　目	納入	備　考
立会検査	×		建物および基礎	×	防振マット類も納入範囲外となります。
荷造運搬	○	車上渡しとします。	保温保冷工事	×	
現場内小運搬	×	車上から基礎上までは貴社にてお願いいたします。	冷媒追加チャージ	×	冷媒配管長が規定以上の場合は冷媒（R410A）を追加してください。
据　付	×		冷媒配管 ガス漏れ検査	×	窒素ガスにて 4.15MPa の圧力をかけて漏れ試験を行ってください。
養　生	×		冷媒配管真空引き	×	冷媒配管のエアーパージを行ってください。
冷媒配管工事	×	室外ユニットと室内ユニット間の冷媒配管をお願いいたします。	荷造残材等の処理	×	
電気配線工事	×	室外ユニットと室内ユニットのわたり線および電源接続をお願いいたします。	現地試運転調整	○	試運転調整に必要とする電気・水・燃料は無償で供給願います。
			運転指示	○	試運転時に行います。

４．保証期間

機器の保証期間は、試運転引渡完了日より１か年。ただし、エンジン本体および定期点検交換部品については、試運転引渡完了日より１か年または、運転時間 2,000 時間の短い方の期間となります。
（定期交換部品は、取扱説明書に記載。）

（１）耐塩害仕様室外機は、日本冷凍空調工業会標準規格ＪＲＡ９００２－1991(空調機器の耐塩害試験基準)に基づいています。

（２）「ＪＲＡ耐塩害仕様」・「ＪＲＡ耐重塩害仕様」の選定の目安

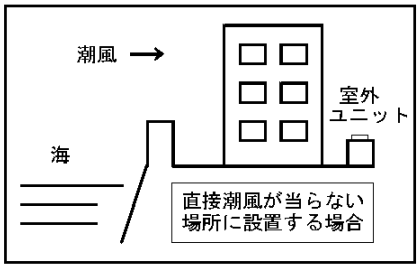
標準仕様は亜鉛被膜による防食性を有し、塗料との密着性を改善した溶融亜鉛メッキ鋼板(亜鉛鉄板)の使用等により、すぐれた耐食性を発揮します。
しかし、設置場所の多様化に伴い標準仕様のままでの対応の難しいケースも増えています。
このため、次のような設置場所で使用する場合には、さらに耐食性を向上させた「ＪＲＡ耐塩害仕様」又は「ＪＲＡ耐重塩害仕様」をご使用ください。

＜設置場所＞

① 海岸線に隣接し、塩害を受けやすい場所
② 海岸線の工業地帯で塩害や煙害を受けやすい場所
③ 工業地帯ではないがゴミ焼却炉等の煙害を受けやすい場所
④ 交通渋滞地域で排気ガスの影響を受けやすい場所
⑤ 温泉地帯の硫化ガスの多い場所
⑥ 燃焼器の排気を吸込む場所

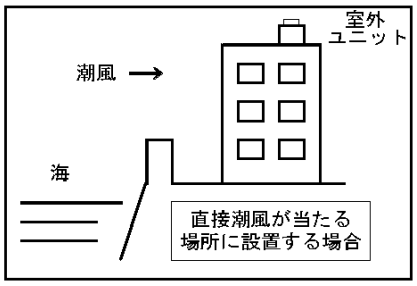
●ＪＲＡ ９００２では適用の方法として下記の様に記載されています。

「ＪＲＡ耐塩害仕様」適用：潮風にはかからないがその雰囲気にあるような場所に設置する。



	海岸からの距離目安 300m 500m 1000m	備　考
内海に面する地域	耐塩害仕様 ――	瀬戸内海
外海に面する地域	耐重塩害仕様 → 耐塩害仕様	
沖縄・離島	耐重塩害仕様 → 耐塩害仕様	

「ＪＲＡ耐重塩害仕様」適用：潮風の影響を受ける場所に設置する。



	海岸からの距離目安 300m 500m 1000m	備　考
内海に面する地域	耐重塩害仕様 → 耐塩害仕様 ――	瀬戸内海
外海に面する地域	耐重塩害仕様 → 耐塩害仕様	
沖縄・離島	耐重塩害仕様	

（３）空調機器の耐塩害試験基準（ＪＲＡ　９００２）について

＜適用範囲＞

ＪＲＡ　９００２(空調機器の耐塩害試験基準）は、室外に設置される空調機器の外郭を構成する部品の金属素地上、主として防食及び装飾の目的で塗装する部品の塗膜の試験方法について規定しています。

＜試験項目と試験時間＞　（単位：時間）

	試験項目	耐食性	耐湿性	促進耐候性
試験時間	ＪＲＡ耐塩害仕様	４８０	３６０	５００
	ＪＲＡ耐重塩害仕様	９６０	７２０	５００
参　考	標準品	２４０	２４０	３００

＊評価基準詳細についてはＪＲＡ９００２－１９９１を参照してください。

＜据付上のご注意＞

本仕様品を使用した場合でも、発錆に対して万全ではありません。

機器の設置やメンテナンスに際しては、下記の点に留意してください。

ＪＲＡ９００２にも記載されておりますが、本仕様品を使用された場合でも下記のような配慮が必要です。

①海水飛沫及び塩風に直接さらされることを極力回避するような場所へ設置すること。
（波しぶき等が直接かかる場所への設置は避ける。）

②外装パネルに付着した海塩粒子が雨水によって十分洗浄されるように配慮（例えば室外ユニットには日除け等を取り付けない）すること。

③室外ユニット底板内への水の滞留は、著しく腐食作用を促進させるため、底板内の水抜け性を損なわないように傾き等に注意すること。

④海岸地帯の据付品については、付着した塩分等を除去するために定期的に水洗いを行うこと。

⑤据え付け、メンテナンス等に付いた傷は、補修すること。

⑥機器の状態を定期的に点検すること。（必要に応じて再防錆処置や部品交換等を実施する。）

⑦基礎部分の排水性を確保すること。

（４）耐塩害仕様機種は次のラベルを貼付しています

ＪＲＡ耐塩害仕様機種ラベル

ＪＲＡ耐塩害仕様

ＪＲＡ耐重塩害仕様機種ラベル

ＪＲＡ耐重塩害仕様

（５）室外ユニット耐塩害仕様表面処理一覧

部品名称		素材	標準仕様 塩害仕様 重塩害仕様	
外装・枠組	外装パネル	溶融亜鉛メッキ鋼板	ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 40μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚120μm以上
	ドレンパン	溶融亜鉛メッキ鋼板	ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚120μm以上
	底フレーム	熱間圧延鋼板	ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 120μm以上
	コーナーパネル	アルミニウム	アルマイト処理	
			アルマイト処理	
			アルマイト処理	
	センター支柱・中枠	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし	
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚120μm以上
	固定金具	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし	
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
	センター支柱	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし	
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚120μm以上
送風機	ファンガード	鉄線	ポリエチレンコーティング	
			ポリエチレンコーティング	
			ポリエチレンコーティング	
	プロペラファン	樹脂 （本体、ボス部キャップ アルミ（ボス部））	処理なし	
			処理なし	
			シリコンコーキング（ボス部キャップ周り）	
	モーター		処理なし	
			メーカー耐重塩害仕様（塗装＋ＳＵＳ軸）	
			メーカー耐重塩害仕様（塗装＋ＳＵＳ軸）	
	モーター取付脚	溶融亜鉛メッキ鋼板	ジンクリッチ塗装（溶接部）	膜厚 20μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚 80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚120μm以上
熱交換器	フィン	アルミニウム	処理なし	
			プレコート処理	
			プレコート処理＋ジンクリッチ処理	膜厚 20μm以上
	管	銅	処理なし	
			ジンクリッチ塗装（ろう付部側）	膜厚 20μm以上
			ジンクリッチ塗装（全体）	膜厚 20μm以上
	管板	高耐食溶融メッキ鋼板	処理なし	
			ジンクリッチ塗装（ろう付部側）	膜厚 20μm以上
			ジンクリッチ塗装（全体）	膜厚 20μm以上

耐塩害仕様

部品名称		素材	標準仕様 塩害仕様 重塩害仕様	
電装	電装箱	溶融亜鉛メッキ鋼板	処理なし	
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚80μm以上
			ポリエステル粉体焼付塗装	膜厚80μm以上
	プリント基板		防湿剤塗布	
			防湿剤塗布	
			防湿剤塗布	
アキュームレーター		鋼板	カチオン電着塗装	膜厚80μm以上
			カチオン電着塗装	膜厚80μm以上
			カチオン電着塗装	膜厚80μm以上
配管	ろう付け部	銅管・鉄管	処理なし（銅管）、ウレタン塗装（鉄管）	膜厚20μm以上
			標準＋ジンクリッチ塗装（２Ｆ側）	膜厚20μm以上
			標準＋ジンクリッチ塗装（２Ｆ側）	膜厚20μm以上
	表面部	銅管	処理なし	
			処理なし	
			ウレタン塗装（２Ｆ側）	膜厚20μm以上
ネジ・留具類	内装（１Ｆ側）	鉄・ステンレス	処理なし(SUS30*)、ジオメットまたはクロメート処理(SUS410・鉄)	
			処理なし(SUS30*)、ジオメットまたはクロメート処理(SUS410・鉄)	
			処理なし(SUS30*)、ジオメットまたはクロメート処理(SUS410・鉄)	
	内装（２Ｆ側）	鉄・ステンレス	処理なし(SUS30*)、ジオメット処理(SUS410・鉄)	
			処理なし(SUS30*)、ジオメット処理(SUS410・鉄)	
			塩害＋ウレタン塗装	膜厚20μm以上
	外装	ステンレス	処理なし（SUS30*）、ジオメット処理（SUS410）	
			標準＋ウレタン塗装	膜厚20μm以上
			標準＋ウレタン塗装	膜厚20μm以上

機　種　名	大空間ＧＨＰ室外ユニット
形　式	Ｕ－ＧＷＥ８５０Ｓ１(Ｓ)(Ｄ)
分岐配管セット	ＡＰＲ－Ｐ１６０Ｂ ＡＰＲ－Ｐ６８０Ｂ ＳＧＰ－ＰＣＨ１４００Ｋ
ヘッダー配管セット	ＳＧＰ－ＨＣＨ２８０Ｍ ＳＧＰ－ＨＣＨ２８０Ｋ ＳＧＰ－ＨＣＨ５６０Ｋ
ボールバルブセット	ＢＶ―ＲＸＰ１６０Ａ ＢＶ－ＲＸＰ２２４Ａ ＢＶ－ＲＸＰ２８０Ａ ＢＶ―ＲＸＰ３３５Ａ ＳＧＰ－ＢＶ４５０Ｍ ＳＧＰ－ＢＶ５６Ｋ ＳＧＰ－ＢＶ３５５Ｋ ＳＧＰ－ＢＶ７１０Ｋ
外付電動弁キット	ＡＴＫ－ＳＶＲＫ１６０Ｂ
ガス管弁キット	ＡＴＫ－ＲＸ１６０Ａ
排気延長キット	ＳＧＰ－ＰＥＸ５６０Ｋ